

# 7月基本訓練の実施結果

令和4年7月24日（日）午前中、石神井消防署で消防少年団活動を実施しました。

新型コロナウイルス感染症の感染が急増している中での活動でしたが、り患者及び濃厚接触者、体調不良がある方は欠席していただき、受付での手指消毒・体温測定及び体調確認を行うなど、感染対策の万全を期した上で実施しました。

また、活動では、3グループに分かれた上で、会議室と食堂に活動場所を分け、短時間（1時間）での実施としました。

今回の活動では、通報訓練・応急救護訓練・結索（ロープワーク）訓練を行いました。

## 通報訓練

いざという時、119番通報が出来ますか？  
街中や自宅で、周りの人が具合が悪くなった時に救急要請したり、火事になった時に消防隊を要請したり出来るように模擬練習をしました。



## 応急救護訓練（包帯法）

三角巾という救急隊も実際に使っている布を使って、転んでひざから出血した時、自分で出来る止血法を学びました。※ 感染対策のため、各自で自身の身体に対して実施しました。



## 結索（ロープワーク）訓練

結索とは、ロープで結び目を作ったり、物を結び付けたりすることを言います。人命救助活動等においても、欠くことの出来ない重要な技術の一つです。



## 軽可搬ポンプ操法大会・事前訓練

10月23日（日）に石神井消防署管内の町会・自治会による軽可搬ポンプ操法大会にて演技披露をします。本番に向けて、基本訓練終了後に、選抜メンバーが練習を行いました。

